

## 講座の特色

「エネルギー」、「粒子」、「生命」、「地球」という科学の基本的な見方や概念を柱とした内容の系統性に留意し、実感を伴った理解を図る授業づくりについて、実習を通して理解する研修講座です。

## 対象

小学校教職員

24名

## 持ち物

- ①白衣又はエプロン  
②野外観察に適した服装、長靴、帽子、雨具、着替え、タオル、飲みもの、防虫スプレーなど

「2学期の理科の指導にすぐ役に立てることができる講座内容です！」  
○光の性質など、日常生活に見られる現象と学習内容との関連を深める指導の工夫。  
○野外での「流れる水の働き」、「大地の変化」についての講座を通して、自然情報を読み取る観察の指導の工夫。

月/日(曜) 時 間	8 / 4 (月)	8 / 5 (火)	8 / 6 (水)
9:00	受付(8:50～)	実 習	実 習
9:45	開講式・オリエンテーション(9:15～) 講 義 「自然に働きかけ、問題解決の能力を育てる理科指導」	【A区分 粒子】 「粒子の保存性」、「粒子の結合」の実習を行い、実感を伴った理解を図る授業づくりについて検討する ○粒子の保存性 ・物と重さ ○粒子の結合 ・水溶液の性質	【B区分 生命】 「生物の構造と機能」、「生命の連続性」の実習を行い、実感を伴った理解を図る授業づくりについて検討する ○生物の構造と機能 ・昆虫と植物 ○生命の連続性 ・植物の発芽、生長、結実
	所 員 実習(野外観察)		
12:00	所 員	所 員	所 員
13:00	【B区分 生命】 「生物と環境とのかかわり」の実習を行い、実感を伴った理解を図る授業づくりについて検討する ○生物と環境のかかわり ・身近な自然の観察 ・生物と環境	【A区分 エネルギー】 「エネルギーの見方」の実習を行い、実感を伴った理解を図る授業づくりについて検討する ○エネルギーの見方 ・風やゴムの働き ・光の性質 ・振り子の運動 ・この規則性	【B区分 地球】 「地球の周辺」の実習を行い、実感を伴った理解を図る授業づくりについて検討する ○地球の周辺 ・太陽と地面の様子 ・月と星 ・月と太陽
	所 員 実習(野外観察)		
15:30			
16:00			所 員
			研修の振り返り 閉講 16:00
17:00	所 員	所 員	